

建設業者団体の長 あて

国土交通省総合政策局長

平成18年度建設生産システム合理化推進協議会申合せ事項の周知について

「建設生産システム合理化推進協議会」においては、総合工事業者と専門工事業者が対等の立場に立って、建設生産システムが抱える種々の問題の解決に向けて具体的な基準・ルール等を確立するため、かねてから「総合工事業者・専門工事業者間における契約締結に至るまでの適正な手順等に関する指針」、「総合工事業者・専門工事業者間における条件変更時の適正な手順等について（見積条件と実際の施工条件が異なっていた場合の適正な対応）」のほか、総合工事業者と専門工事業者との間の見積条件の明確化を図る観点から「総合工事業者・専門工事業者間における工事見積条件の明確化について - 「施工条件・範囲リスト」（標準モデル）の作成 - 」について申合せが行われ、同協議会からの要請を受け申合せの周知について特段のご配慮をお願いしてきたところである。

今般、同協議会において、前記「施工条件・範囲リスト」について、すでに申合せが行われている11工種の標準モデルに加え、今般新たに機械土工工事、建築根切り工事、硝子工事及び塗装工事の4工種の標準モデルについて申合せが行われ、同協議会より関係団体に対する周知について協力依頼があったところである。

見積協議の際の施工条件を当事者間で明確にすることは、適正な見積りと契約締結には不可欠のものであり、建設生産システムの合理化に向けて大きな意味を持つことから、これらの趣旨を踏まえ、傘下建設業者に対して、同協議会の申合せの周知について、特段のご配慮方お願いする。

平成19年3月13日

国土交通省総合政策局長  
宿利正史様

建設生産システム合理化推進協議会



平成18年度建設生産システム合理化推進協議会申合せ事項の  
周知等について（協力依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協議会の活動につきまして、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協議会では、従来より「契約適正化」の推進方策について検討を行っており、平成13年度においては、『総合工事業者・専門工事業者との間における工事見積条件の明確化について―「施工条件・範囲リスト」（標準モデル）の作成―』（9工種）について申合せを行い、その後、2工種（圧接工事、鉄骨工事）を追加し、周知等を行ったところであり、同時に貴省からもその周知方について通知して頂いたところでもあります。

当協議会におきましては、さらに、他工種についても標準モデルの作成作業を進めてきており、今般、別添のとおり機械土工事、建築根切り工事、硝子工事、塗装工事の4工種について取りまとめ、申合せを行い、関係団体に周知等を図ったところでもあります。

つきましては、貴省におかれましても、この申合せの趣旨をご理解頂き、申合せの周知等につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

総合工事業者・専門工事業者間における  
工事見積条件の明確化について

- 「施工条件・範囲リスト」(標準モデル)の作成 -

平成19年3月13日

建設生産システム合理化推進協議会

建設産業の生産活動における設計者、総合工事業者、専門工事業者、資機材業者等の分業関係のうち、総合工事業者、専門工事業者間の契約関係については、本協議会において、これまで「契約締結に至るまでの適正な手順に関する指針」(平成5年3月)、「条件変更時の適正な手順に関する指針(見積条件と実際の施工条件が異なった場合の適正な対応)」(平成6年3月)についての申合せを行い、その適正化に取り組んできたところである。

しかしながら、国土交通省が毎年実施している「下請代金支払状況等実態調査」及び「専門工事業下請取引実態調査」によれば、なお一部に下請契約において、十分な見積協議に基づく書面による契約が行われておらず、施工条件が不明確なままに着工されているケースが見られる。また、元請による、いわゆる一方的な「指値」による発注など、下請に対するしわ寄せを生んでいると指摘されている面もある。

本協議会では、こうした実態を踏まえ、適正な競争条件の整備と励行に向け、契約締結の適正化を促進するための踏み込んだ協議を重ねてきたところである。その結果、工事見積条件の明確化を図ることが重要であり、特に見積時点における価格を決定する事項について書面により明確にするため、標準モデルとして、平成13年度に見積協議の際に活用する「施工条件・範囲リスト」(9工種)を作成し、その後、2工種(圧接工事、鉄骨工事)を追加したところである。

本協議会は、さらに、今般、機械土工事、建築根切り工事、硝子工事及び塗装工事を追加し、その普及・促進を申し合わせるものである。また、引き続き他工種についてもその作成に努めていくものとする。

なお、本協議会構成団体は、傘下会員企業に対し、パンフレットの作成・配布や研修の実施等により、この申合せの主旨の周知徹底を図り、契約の適正化に努めるものとする。

総合工事業者・専門工事業者間における  
工事見積条件の明確化について  
- 「施工条件・範囲リスト」(標準モデル)の作成 -

平成19年3月13日

建設生産システム合理化推進協議会

平成14年3月27日に本協議会において内容の普及・促進を申し合わせた「施工条件・範囲リスト」(9工種)及びその後の追加(2工種)に、今般、新たに下記の標準モデル(4工種)を追加する。(合計15工種)

また、既に申し合わせ済み(11工種)の共通項目の用語について、下記のとおり、修正及び追加する。

記

4工種追加

- ・機械土工事
- ・建築根切り工事
- ・硝子工事
- ・塗装工事

共通項目の用語の修正・追加(修正及び追加箇所は、下線で表記)

[片付]

- ・ 梱包材・発生材の場内指定場所への集積・分別
- ・ 足場材等支給材の指定場所への片付け

[その他]

- ・ 休日作業
- ・ 搬入車両規制

<参考>

平成13年度作成及び平成14、15年度追加 標準モデル

- ・型枠大工工事
- ・鉄骨工事 (平成15年度)
- ・鉄筋工事
- ・圧接工事 (平成14年度)
- ・コンクリート打設工事
- ・外部足場工事
- ・金属製建具・カーテンウォール工事
- ・内装仕上工事
- ・防水工事
- ・空調衛生工事
- ・電気設備工事

なお、パンフレットの改訂及びweb上の公開については、4月下旬頃を予定しています。

<webは、ホームページ ヨイケンセツ・ドットコム内 (<http://www.yoi-kensetsu.com>.) 建設生産システム合理化推進協議会のコーナー。 >

# 機械土工事

## 施工条件・範囲リスト

施工条件提示項目		提示チェック		業務分担責任範囲		範囲		
		提示	確認			指示	確認	
土質	種類	1 土砂			支給材料	1 碎石		
		2 軟岩				2 敷鉄板、通路仮設材		
		3 硬岩				3 セメント、石灰、地盤改良材		
		4 転石				4 燃料・油脂		
土質	判定区分	1 土量計算方法			5 火薬類・爆薬			
		2 検収方法(地山・ルース・盛土)			6 静的破碎剤			
		3 土量換算係数			7 水処理設備			
		4 土量配分計画			8 安全保安設備材料			
切盛土工事	切盛	1 切崩し			仮設工事	1 伐採		
		2 積込み				2 伐開、除根		
		3 場内運搬(距離別)				3 伐採、伐開、除根の処理費		
		4 場外運搬(距離別) 時間制限				4 工事用道路		
	土工	5 敷均し			5 工事用道路維持・補修			
		6 締固め(巻立て厚、転圧機械)			6 スパツ、洗車プール、散水(車)、飛散養生			
		7 法面整形(切土部、盛土部)			7 水替工			
		8 基面整形			1 地盤改良後の養生			
盛土工事	発破工	1 ベンチ発破			2 降雨降雪の養生			
		2 盤打ち発破			3 検査引渡し後の養生			
		3 小割り発破			4 仮置土の養生			
盛土工事	無発破工	1 静的破碎工			1 重機の組立・解体			
		2 転石小割り工			2 重機の回送・運搬			
盛土工事	付帯工	1 発破振動・騒音測定および規制			測量・写真	1 基本測量		
		2 タンク投入台数規制				2 施工測量(トンボ・丁張)		
		3 タンク運搬速度規制				3 出来形測量・出来形図		
機械	規制	1 排ガス対策型			4 写真管理(撮影、整理)			
		2 騒音振動対策型			試験・検査	1 モデル施工・地質判定に関する試験(盛土管理基準値の設定)		
		3 高さ制限、作業半径規制				2 自主検査・検査立会		
			3 密度試験・含水比試験・透水試験					
図面・書類	図面・書類	1 施工計画書			安全	4 土質試験結果データ整理		
		2 特記仕様書				1 交通誘導員		
		3 平面図				2 安全パトロール		
		4 縦断図				3 安全看板類の取付、維持		
		5 横断図			4 災害等緊急時の現場巡視			
		6 数量表			片付	1 建設廃棄物の場外搬出・処分に係る費用		
			2 梱包材・発生材の場内指定場所への集積・分別					
品質管理基準	品質管理基準	1 乾燥密度規定			別途協議・確認事項	1 下請等特定メーカーの有無		
		2 飽和度規定				2 下請等特定施工業者の有無		
		3 強度規定				3 災害時(地震、台風、大雨)の補修責任範囲		
			4 貸与機械の修理費					
			5 不具合発生時の責任所在					
			6 埋設物・地中障害物の有無、撤去					
その他	その他	1 稼働日(祝日、土休日)						
		2 作業時間( : ~ : )						
		3 工事用電力・給水設備の使用料金						
		4 倉庫・工場等の仮設物						
		5 事務所、宿舍						
		6 貸与機械						

1. 施工条件提示項目は総合工事業者が見積依頼時に提示し、専門工事業者が確認する
2. 業務分担責任範囲の指示欄は総合工事業者、確認欄は専門工事業者が使用する。(印 = 見積に含む・条件内、×印 = 見積に含まない・条件外)
3. 上記項目以外に必要な項目については、適宜記入し、使用する。
4. 特に双方の協議・確認が必要な事項については、別途協議・確認事項欄に項目を記入し、使用する。
5. ( )内には、具体的な内容を記入し、使用する。

# 建築根切り工事

## 施工条件・範囲リスト

施工条件提示項目		提示チェック		業務分担責任範囲		範囲		
		指示	確認			指示	確認	
施工条件・精度	1 施工面積			運搬	1 材料等の場内小運搬			
	2 施工深さ				2 支給材の小運搬			
	3 切梁の有無				3 貸与機械の有資格者の配置			
	4 湧水の有無及び量				4 重機の組立・解体			
	5 基礎坑の形状・種類				5 重機の回送・運搬			
	6 仮設計画(搬出通路他)							
	7 山留工法(構台)							
	8 床付精度				足場	1 矢板設置時に使用する足場架設		
	9 法面精度					2 足場等の盛替		
土質	1 土砂(1種~4種)・土質			墨出し	1 床付け整形基準高			
	2 軟岩				2 法面位置出し(法尻、法肩)			
	3 コンクリート塊(鉄筋)				3 ビット位置出し			
	4 コンクリート塊(無筋)							
	5 汚染土							
埋戻し	1 発生土			機器	1 洗車装置			
	2 良質土							
	3 購入土							
	4 流動化処理土				図面・書類	1 施工要領書・施工図		
	5 砕石					2 掘削・残土処理計画書		
	6 場内仮置き土					3 作業標準書(作業手順書)		
			4 工程表					
残土処理	1 残土運搬(自由)			図面・書類	5 建設廃棄物処理計画書(マニフェスト)(コンクリート、汚染土、地中障害物)			
	2 残土運搬(指定地)							
	3 残土運搬(場内)							
規制	1 排ガス対策型			検査・確認	1 自主検査・検査立会			
	2 騒音振動対策型				2 土質検査			
	3 大型等車両通行規制、時間				3 トラックスケール			
	4 特殊車両運行許可				4 施工中の法肩、地山の点検			
業務分担責任範囲		範囲		安全	1 交通誘導員			
支給材料	1 基礎材料(砕石・コンクリート)				2 安全ハット			
	2 埋戻し材料				3 昇降設備、安全通路設置、撤去			
	3 土留め矢板				4 施工中の立入禁止措置			
	4 敷き鉄板				5 土砂上げ開口部等の養生			
	5 測量機器							
仮設工事	6 改良材(石灰系、セメント系、他)			片付	1 建設廃棄物の場外搬出・処分に係る費用			
	7 仮設資材(足場材、水中ポンプ等)				2 梱包材・発生材の場内指定場所への集積・分別			
	8 揚重機				3 搬出通路、道路の清掃			
	1 試掘工事(埋設物調査)			その他	1 稼働日(祝日、土休日)			
	2 布堀工事				2 作業時間( : ~ : )			
	3 支障物撤去及び復旧				3 作業員通勤車両の駐車場使用料			
	4 埋設物防護及び復旧				4 現場詰所、資材倉庫等仮設物			
	5 排水処理施設工事				5 工用電力・給水設備の使用料金			
掘削	6 掘削範囲内の仮設道路設置			別途協議・確認事項				
	1 基面整正(つぼ布堀、総堀)				1 下請等特定メーカーの有無			
	2 埋戻し				2 下請等特定施工業者の有無			
	3 スキ取り整地				3 災害時(地震、台風、大雨)の補修責任範囲			
削	4 地盤改良工事				4 埋設物、地中障害物の有無、撤去			
	5 床付				5 場所打ち杭の鉄筋補正			
	1 場内仮置き積上げ(法面養生)				6 捨てコンクリートの枠、打設、レベル管理			
	2 清掃員							
工事	3 残土処分費(一般)							
	4 残土処分費(産業廃棄物)							
	1 土留め矢板設置、撤去							
	2 水替工							
	3 土べら落とし(ケレン、杭間ざらい)							
	4 重機械の投入、引き上げ(施工面)							
5 法面養生(シート)								
6 法面養生(改良)								

1. 施工条件提示項目は総合工事業者が見積依頼時に提示し、専門工事業者が確認する
2. 業務分担責任範囲の指示欄は総合工事業者、確認欄は専門工事業者が使用する。(印=見積を含む・条件内、×印=見積に含まない・条件外)
3. 上記項目以外に必要な項目については、適宜記入し、使用する。
4. 特に双方の協議・確認が必要な事項については、別途協議・確認事項欄に項目を記入し、使用する。
5. ( )内には、具体的な内容を記入し、使用する。

# 硝子工事

## 施工条件・範囲リスト

名 称		範囲		名 称		範囲	
		指示	確認			指示	確認
主材料	1.ガラス			片付	1.建設廃棄物の場外搬出・処分に係る費用		
	2.鏡				2.梱包材・発生材の場内指定場所への集積		
	3.ガラスブロック						
	4.樹脂製品(ホリカーホネット、アクリル等)						
	5.防煙垂壁						
	6.フィルム(透明・不透明)(色・柄 = ) (デザイン貼りの有無)						
シール	1.ガラス廻りシ-リング( X )(材質 = )			機器	1.ガラス取付工具		
	2.突合せシーリング( X )(材質 = )				2.ガラス取付機具		
補助材料	1.ジッパー・ガasket・グレージングビード・グレージングチャンネル			図面・書類	1.施工図		
	2.セッティングブロック				2.製作・施工要領書		
	3.ガラス取付金物(小窓引戸レール、袴・強化ガラスドアヒンジ、金物、把手・DPG,MPGガラス支持金物・サスペンション工法吊り金物・鏡取付金物)						
	4.ガラスブロック用砂・セメント						
	5.衝突防止マーク(標準品,特注品)						
	6.石膏,アンカービス			見本	1.見本(標準サイズ)		
1.ガラス、鏡、ガラスブロック取付			2.モックアップ(材料、取り付け、解体、廃材処分)				
取付加工	2.ガasket・ビード・グレージングチャンネルの取付			3.実験用供試体工事(材料・取り付け・解体、廃材処分)			
	3.ガラス取付金物(小窓引戸レール、袴・強化ガラスドアヒンジ、金物、把手・DPG,MPGガラス支持金物・サスペンション工法吊り金物・鏡取付金物)の取付			検査・確認	1.自主検査		
	4.映像調整						
	5.大板施工費						
	6.小口加工費、穴明加工費						
	7.ガラスブロック、防煙垂壁の下地アンカー・補強						
	8.網入りガラス防錆処理(標準・特殊)						
	1.荷揚(荷揚用機器への積込、積下ろし手間)				安全	1.作業保護具	
2.荷揚用機器(組立・解体・損料・使用料・オペレーター費用)			2.安全パトロール				
運搬	3.材料等の場内水平小運搬			3.揚重の合図・玉掛け			
	4.材料等の現場搬入			その他	1.作業時間( : ~ : )		
	5.貸与機械の有資格者の配置				2.休日作業		
	6.運搬・荷揚用パレット、台車				3.搬入車両規制		
	7.特殊な木箱梱包、荷揚用パレット、台車				4.工事用電力・給水設備の使用料金		
					5.現場詰所・資材倉庫等仮設物		
					6.作業員通勤車両の駐車場使用料		
足場	1.脚立、足場板の組立、解体、移動、損料			別途協議・確認事項	1.風圧計算、ガラス厚の検討・確認		
	2.ローリングタワーの移動(小規模)				2.熱割れ検討・確認		
	3.ローリングタワーの移動(大規模)				3.遮音性能の確認		
	4.ローリングタワーの組立解体				4.断熱性能の確認		
	5.足場等の盛替				5.耐熱性能の確認		
	6.高所作業車				6.耐シリコン用セッティングブロックの確認		
	7.ゴンドラの揚重・取付・盛替作業				7.ガラス掛代及び施工性の確認		
			8.特殊工法(DPG、MPG等)のガラス応力解析				
墨出し	1.基準墨			参考	・ジッパー・ガasketはPCや金属フレームに取り付けサッシを用いず		
	2.仕上墨(小墨)				ガラス保持とシール機能を合せ持った成型ゴム製品		
養生	1.施工中の養生(仮置き架台、シート等)				・グレージングチャンネルは断面がU字型で額縁状にガラスに巻き付ける		
	2.取付完了後の養生(耐傷用養生フィルム)				引き戸サッシ用の定形材料。塩ビ製が多い		
	3.取付完了後の養生(溶接焼け、破損対策ベニア・プラベニア等)			・グレージングビードはガラスとサッシ枠の間に取り付けるシール機能を			
	4.元請へ引渡し前のクリーニング(1回)			持った定形材料。塩ビ製で簡易なサッシに用いられるひもタイプと			
				ゴム又はシリコン製でCWに使用される環状タイプがある			

- (凡例)
- 指示欄は総合工事業者、確認欄は専門工事業者が使用する。(印 = 見積に含む・条件内、×印 = 見積に含まない・条件外)
  - 上記項目以外に必要な項目については、適宜記入し、使用する。
  - 特に双方の協議・確認が必要な事項については、別途協議・確認事項欄に項目を記入し、使用する。
  - ( )内には具体的な内容を明示し、使用する

# 塗装工事 施工条件・範囲リスト

名称	範囲		名称	範囲	
	指示	確認		指示	確認
主材料	1, 塗料		片付	1, 梱包材・発生材の場内指定場所への集積・分別	
	2, 外装材			2, 作業終了後の片付け・清掃	
				3, 建設廃棄物の場外搬出・処分に係わる費用	
				4, 足場材等支給材の指定場所への片付け	
補助材料	1, 稀釈剤（シンナー）		機器	1, 材料保管場所の消火器	
	2, 下地調整材			2, 照明機器	
	3, 養生材			3, 換気設備機材	
運搬	1, 荷揚（荷揚用機器への積込、積下ろし手間）		図面・書類	1, 塗装仕様書	
	2, 荷揚用機器（組立・解体・損料使用料、オペレーター使用）			2, 施工要領書	
	3, 材料等の場内水平小運搬			3, 工程管理表	
	4, 材料等の現場搬入		見本	1, 見本板	
	5, 支給材の小運搬			2, 見本塗り	
	6, 貸与機械の有資格者の配置			3, モックアップ	
		検査・確認	1, 自主検査		
			2, 塗付け量検査・確認		
		安全	1, 作業保護具		
			2, 安全バトロール		
			3, 材料保管場所の管理		
足場	1, 脚立・足場板の組立、解体、移動損料		その他	1, 作業時間（ : ~ : ）	
	2, ローリングタワーの移動（小規模）			2, 工事中電力・給水設備の使用料金	
	3, ローリングタワーの移動（大規模）			3, 現場詰所・資材倉庫等仮設物	
	4, ローリングタワーの組立解体			4, 作業員通勤車両の駐車場	
	5, 足場等の盛替			5, 足場解体時の足場つなぎの補修費用	
	6, 高所作業車				
	7, ゴンドラの揚重・取付・盛替作業				
下地	1, モルタル・ボード等のパテ処理		別途協議・確認事項	1, 施工前の清掃	
	2, 床下地面の調整			2, 降雨・降雪時の養生	
	3, ボード等のコーナー処理			3, 引き渡しまでの養生	
	4, 水洗い			4, 飛散防止養生	
	5, シール処理			5, 仮設材への養生	
養生	1, 塗装作業に伴う部分養生		6, 検査用・引渡用の拭きや汚れの補修		
			7, 法令規制に関する要求事項		
			8, 隙間等のシーリング処理		
			9, 鉄骨の現場溶接、HTB等の錆止め補修塗装		
			10, 設計図・特記仕様書の十分な確認		
			11, メンテナンス用予備材料		

**（凡例）**

1. 指示欄は総合工事業者、確認欄は専門工事業者が使用する。（印=見積に含む・条件内、×印=見積に含まない・条件外）
2. 上記項目以外に必要な項目については、適宜記入し、使用する。
3. 特に双方の協議・確認が必要な事項については、別途協議・確認事項欄に項目を記入し、使用する。
4. （ ）内には具体的な内容を明示し、使用する。